

勸善懲惡錦画

第五號

朝下  
 京第十九區  
 石不動早兩  
 替屋高秋何果が父祈願するところ路次のつらき八坂の神社へ参  
 詣し戻り道彼の壇を降りて下らんともも六十路をニツ三ツと老  
 の足をもたぬく一まを雨道といふ石壇の急な下踏誤つてすまの折れこの  
 処をとりつれりさういふ女藝妓といふものなりつは是を同く八坂の宮へ参詣と  
 思へども通りもさふ此休むを中とて走りより杖け起して介抱し  
 惟我をささやとさうつらに老人をささやとて厚く杖をささやとて  
 へれこのかくりを厚く介抱下るる世もごん切らちんりのつれづれもの  
 介抱されて下るる怪我をささやとて何処かありおとせり足腰がやせんとし  
 を臥す女を手をとり腰をささや何処かありおとせり足腰がやせんとし  
 つきとつらさかたなせり老を背負て石壇を降りて来り人か車よの  
 せん方をねやとてお送り申してさういふを懐中より金子より出し車夫  
 らへて送りさういふを懐中より金子より出し車夫  
 妓をつらこのあつた下京身拾五區祇園町のまことやよけのけを  
 小路より送りさういふを懐中より金子より出し車夫



新聞局

本町四丁目  
藤井時習舎

時習舎  
滝画

勸善懲惡錦画図解5号 文庫10-8072-3

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

